

ILBER ORTAYLI

LONDON
SPEAKER
BUREAU

- Leading Turkish historian, professor of history at the Galatasaray University and Bilkent University
- Director of the Topkapı Museum in Istanbul (2005-2012)



Ilber Ortaylıは、イスタンブールのガラタサライ大学とアンカラのビルケント大学で、トルコを代表する歴史家、歴史学教授です。2005年以来、彼はトプカピの長を務めてきました。7年近くイスタンブールの美術館。

Ilberはアンカラ大学を卒業し、シカゴ大学でHalil Inalcik教授とウィーン大学で大学院での研究を終えました。彼はアンカラ大学政治学部の博士号を取得しました。彼の博士論文はTanzimat時代（1978年）の地方行政でした。

博士号取得後、アンカラ大学政治学部の教員に出席しました。1979年に、彼は准教授に任命されました。1981年には、オスマン帝国後期に対するドイツの影響に関する彼の著書

『İskinci Abdülhamit döneminde Osmanlı İmparatorluğu'nda Alman Nüfuzu』が出版されました。1982年に、彼は彼の立場から辞任し、1980年9月12日の軍事クーデターの後に確立された政府の学術政策に抗議しました。

1989年にトルコ、ヨーロッパ、ロシアのいくつかの大学で教えた後、彼はアンカラ大学に戻り、歴史の教授と行政史の長になりました。

彼はオスマン帝国とロシアの歴史、特に都市と行政の歴史、外交的、文化的、そして知的な歴史についての記事を発表しました。

2001年に、彼はAydın Doğan財団賞を受賞しました。彼は国際研究財団、欧州イラン調査財団およびオーストリア - トルコ科学アカデミーの会員です。

Topics

- Government
- Politics